

製品安全データシート (MSDS)

整理番号：9061001-4

1・製品等及び会社情報

製品名：Dr. 無敵 (安定型複合塩素製剤)

化学物資等の名称：次亜塩素酸ソーダー・炭酸ソーダー・水酸化カルシウム
各々 0.006wt%以下

会社名：有限会社ジーティーシー

住所：〒370-2454 群馬県富岡市田島171

電話番号：0274-89-3666

使用目的：除菌・消臭

改定 2020年2月10日

2・危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	引火性液体	分類対象外
	自己反応性化学品	分類対象外
	酸化性液体	区分 1~2
	有機化酸化物	分類対象外
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	分類対象外
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性	分類できない
環境有害性	水生環境急性有害性	区分外
	水生環境慢性有害性	区分外

ラベル要素

絵表示又はシンボル	必要としない
危険有害性情報	有毒ガス発生のおそれ：なし 金属腐食のおそれ：アルミ材に若干の影響あり 呼吸器への刺激のおそれ：なし

注意書き [安全対策]

- 他の容器に移し替えないこと。
- 容器を密閉しておくこと。
- 河川・海に投棄しないこと。
- 加湿器で使用しないこと。

〔応急処置〕

眼に入った場合：水で数分間洗うこと、コンタクトレンズを容易にはずせる場合にははずして洗うこと。

皮膚又は毛髪に付着した場合：水で洗う

吸入した場合：被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分の悪い時は医師の診断、手当てを受ける事

〔保管〕

容器を密閉して、冷暗所で保管すること。

〔廃棄〕

水道水で 50 倍程度に希釈し、下水へ流す。

3. 組成・成分情報

化学物質

次亜塩素酸ソーダー (Sodium Hypochlorite) (水溶液、濃度が 0.006wt%以下のもの)

炭酸ソーダー (Sodium Carbonate) (水溶液、濃度が 0.001wt%以下のもの)

水酸化カルシウム (Calcium hydroxide) (水溶液、濃度が 0.001wt%以下のもの)

化学式 次亜塩素酸ソーダー NaOCl

炭酸ソーダー Na_2CO_3

水酸化カルシウム CaH_2O_2

含有成分及び含有量

成分・化学名	含有量 wt%	CAS No.	化審法 No	安衛法 No.	PRTR 法 No	毒劇法 No
次亜塩素酸ソーダー	<0.006%	7681-52-9	非該当	非該当	非該当	非該当
炭酸ソーダー	<0.001%	497-19-8	非該当	非該当	非該当	非該当
水酸化カルシウム	<0.001%	1305-62-0	非該当	非該当	非該当	非該当

4. 応急処置

眼に入った場合：

流水で 5 分以上洗い流す。眼に刺激が続く場合には、医師の診断、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合：水で洗う。

吸入した場合:新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が回復しない時は医師の手当て、診断を受ける。

飲み込んだ場合:口をよくすすぐ。異常がある場合は医師の診断を受ける。

予想される急性症状及び遅発性症状：データなし

最も重要な兆候及び症状：データなし

5. 火災時の処置

消化剤：小火災：粉末消火剤 二酸化炭素 一般の泡消火器

大火災：散水 噴霧水 耐アルコール性泡消火器

使用してはならない消火剤：特になし

消火方法： 状況に応じ、上記の消火器で消火する

消火者の保護：

消火作業の際は適切な保護具（耐熱着衣、呼吸保護マスク）を着用する。

特有の危険有害性：

特になし。

6. 漏出時の処置

人体にたいする注意事項、保護具及び緊急的措置：

水で希釈する。

環境に対する注意事項：

河川等に排出され、環境への影響を起ささないように注意する。

水を用いて洗い流す。

封じ込め及び浄化の方法・機材：水で希釈する。

二次災害の防止策：

特になし。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い上の注意：

技術的対策： 特別な対策を必要としない。

保管上の注意

容器は密栓し、直射日光の当たる場所や高温になるところを避け、風通しの良い冷暗所で保管する事。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度： 未設定

許容濃度： 未設定

設備対策： 特になし

保護具 呼吸器用保護具： 特になし

眼の保護具：特になし

皮膚の保護具：特になし

9. 物理的及び化学的性質

外観・形状：無色透明な液体

臭気： 極微量の塩素臭
溶解度： 水に溶解
融点： -0°C
沸点： 100°C
密度（比重）：
1.0
pH： $8.7 \sim \pm 0.5$
引火点： データーなし
発火点： データーなし
爆発範囲： データーなし
蒸気圧： データーなし
自然発火温度：
データーなし
分解温度： データーなし
蒸発温度： データーなし
燃焼性： データーなし
粘度： 7.0 ± 0.5

10. 安定性及び反応性

安定性： 通常条件では安定
危険有害反応可能性：
強酸と反応して有毒な塩素ガスが発生する恐れがある。
避けるべき条件：
硫酸、塩酸、硝酸、酢酸、クエン酸、等の酸類。
混触危険物質：強酸化剤
危険有害な分解性生物：
特になし

11. 有害性情報（人についての症例・疫学的情報含む）

急性毒性： 経口：マウスに対する急性毒性試験 異常なし

経皮：マウスに対する急性毒性試験 異常なし

吸入：マウスに対する急性毒性試験 異常なし

ヒトに対してのデーターなし

皮膚腐食性・刺激性：

ヒトの皮膚に対する刺激を示すとある。

眼に対する重篤な損傷・刺激性：

ヒトの眼に対する刺激を示すとあるが、他の記載がなくデーター不足のため

分類できない。
 呼吸器感作性： データーなし
 皮膚感作性： データーなし
 生殖細胞変異原性：
 データーなし
 発がん性： データーなし
 生殖毒性： データーなし
 特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）： データーなし
 特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）： データーなし
 吸引性呼吸器有害性： データーなし

12. 環境衛生情報

生態毒性：
 水生環境急性有害性： 当該製品のデーターは無いが、次亜塩素酸ソーダーの魚毒性に従い、排水を未処理の状態で河川等に投棄してはならない。
 魚類： データーはないが、次亜塩素酸ソーダーの魚毒性に準じる。
 甲殻類： データーはないが、次亜塩素酸ソーダーの毒性に準じる。
 藻類： データーはないが、次亜塩素酸ソーダーの毒性に準じる。
 その他の生物： データーなし
 残留性・分解性 残留するが、有機物と反応して分解される。
 土壌中の移動性： データーなし
 生態蓄積性： データーなし

13. 廃棄上の注意

関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
 水で 50 倍に希釈すると水道水中の次亜塩素酸ソーダー以下の濃度となりトイレの下水道へ投棄できる。
 汚染容器及び包装：
 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制
 IMDG（国際海上危険物規制）なし
 国連番号： 規定なし
 品名（国連輸送名）：
 次亜塩素酸ソーダー（濃度 0.003 質量%以下のもの）
 国連分類： なし
 容器等級： なし

海洋汚染物質：非該当

ICAO-TI（国際民間航空機関紙術指針） 不明

国内規制：

陸上輸送： 消防法に該当する数量以上を輸送する場合は法令に従って輸送する事。

海上輸送： 規定なし

安全対策： 特になし

15. 適用法令

労働安全衛生法： 指定なし

化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法)：

指定なし

毒物及び劇物取締法：

指定なし

消防法： 指定なし

船舶安全法： 酸化性物質類・酸化物質【国連番号】 特になし

航空法： 酸化性物質類・酸化物質【国連番号】 不明

16. その他の情報 I 引用文献等

配合原料の MSDS（製品安全データシート）

各関連法規

※注意

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として取り扱う事業者提供されるものです。取り扱う事業者はこれを参考として自らの責任において、個々の取り扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いいたします。

従って、本データシートそのものは安全の保証書ではありません。